

受験 番号	番	得点	
----------	---	----	--

令和8年度大阪府学力検査問題

数学採点資料〔B問題〕

	配点	注意事項
1 (1)	1	-8
(2)	1	27
(3)	1	$4a + 5b$
(4)	1	$7a$
(5)	1	$-5x - 3$
(6)	1	$2\sqrt{6}$
	6	

	配点	注意事項
2 (1)	2	$b = \frac{a-1}{3}$
(2)	2	ア イ ウ エ
(3)	2	16
(4)	2	$x = 3$ 、 $y = -4$
(5)	2	ア イ ウ エ
(6)	2	$\frac{7}{15}$
(7)	2	28π cm ³
(8)	4	<p>(求め方) Aは l と x 軸との交点だから、Aの x 座標を s とすると $-\frac{3}{2}s + 6 = 0$ これを解くと $s = 4$ Bは n 上の点であり、Bの x 座標は4だから B(4, 8) Cの x 座標はBの x 座標より3大きいから C(7, 8) Cは m 上の点だから $8 = a \times 7^2$ これを解くと $a = \frac{8}{49}$ (*)</p> <p style="text-align: center;">aの値 $\frac{8}{49}$</p>
	18	

	配点	注意事項
3 (1) ①	1	(ア) 14
(イ) 26	1	
②	2	$y = 4x + 2$
③	2	12
(2)	2	9
	8	

	配点	注意事項
4 (1) ①	2	$\sqrt{2}a$ cm
② (証明)	5	<p>△FCD と △FCG において FC = FC (共通) ㉞ 四角形 ABCD は正方形だから ∠FDC = 90° ㉟ CG ⊥ EF だから ∠FGC = 90° ㊱ ㉞、㉟より ∠FDC = ∠FGC = 90° ㊲ 四角形 ABCD は正方形だから DC = BC ㊳ △EBC ≡ △EGC だから BC = GC ㊴ ㊳、㊴より DC = GC ㊵ ㉞、㊲、㊵より、 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しいから △FCD ≡ △FCG</p>
(2) ①	3	2 cm
②	3	$\frac{5}{3}$ cm
	13	